

騒音計（普通騒音計） NL-20



特 徴

- ◆計量法、JIS、IEC、新規格IEC/CDV61672-1に適合します。
- ◆100dBのワイドダイナミックレンジによりレンジ切替不要です。
- ◆等価騒音レベル L_{eq} 、 L_5 値、最大値等を同時測定できます。
- ◆騒音レベル変動のグラフ表示、直前データ除去機能を搭載しています。
- ◆バックライト付き液晶画面による見やすい画面表示です。
- ◆単3アルカリ乾電池4本で約34時間の連続使用が可能です。

仕 様

測 定 機 能	騒音レベル L_p 等価騒音レベル L_{eq} 単発騒音暴露レベル L_E 騒音レベルの最大値 L_{max} 騒音レベルの最小値 L_{min} 時間率騒音レベル L_n (任意に選択された5値)
測 定 時 間	10秒、1、5、10、15、30分、1、8、24時間および手動(最長200時間)
周 波 数 重 み 特 性	A特性、C特性、FLAT特性
測 定 レ ベ ル 範 囲	A特性 28～130dB C特性 33～130dB FLAT特性 38～130dB
レ ベ ル レ ン ジ 切 替 器	10dB ステップ 6 段階
時 間 重 み 特 性	Fast、Slow
デ ー タ ス ト ア 機 能	内蔵メモリーに記録(最大100データ組)
電 源	単3アルカリ電池×4本 【電池寿命】連続使用時間約34時間(マンガン電池では約14時間)
使 用 温 湿 度 範 囲	-10～50℃ 10～90%RH
大 き さ ・ 重 さ	約76(W)×260(H)×33(D)mm 約400g(電池含)
付 属 品	収納ケース、防風スクリーン、ハンドストラップ、ジャックカバー、取扱説明書

騒 音

感覚的意味の音の大小は、音を聞く人の判断になりますが、音に対する人間の感じ方は、音の強さ、周波数の違いによって異なります。これでは不都合が生じるので、一般に大きな音は騒音と考え、物理量(音圧)に周波数の違いによる人の耳の感度を補正した値を騒音レベル(dB)として表します。

耳の周波数に対する感度が異なることから、騒音計の周波数補正特性には、A特性、C特性があり、A特性で測ったものを騒音レベルといい、C特性で測定した値は音圧レベルに近似します。FLAT(音圧レベル)とは全然補正しないものです。

また、音が何秒続くかによってメーターの針の指示値が違い、言葉どおり速(FAST=125ms)は速く、緩(SLOW=1s)はおそく動きます。FAST特性は耳の時間応答に近似されたもの、SLOW特性は変動する騒音の平均レベルを指示させるためのものです。通常、騒音の測定には、早い動特性(FAST)が使用されます。